

## 安全データシート

OUR REF No. III-77

### 1. 製品及び会社情報

【製品名】	HANARL UD-321	
【用途】	潤滑剤	
【会社名】	カントーカセイ株式会社	
【住所】	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1	
【担当部門】	化学安全管理課	
【連絡先】	TEL: 03(3218)7111	FAX: 03(3218)7100
【メールアドレス】	<a href="mailto:info@kanto-kasei.com">info@kanto-kasei.com</a>	

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 (JIS Z7253:2012対応)

: GHS分類基準に該当しない

上記で記載がない危険有害性は分類対象外か分類できない。

ラベル要素

絵表示	: なし
注意喚起語	: なし
危険有害性情報	: なし
注意書き	【安全対策】
	: なし
	【救急処置】
	: なし
	【保管】
	: なし
	【廃棄】
	: なし

GHS分類による上記注意書きに記載がない場合でも、以降の情報を参考に安全対策/応急処置/保管/廃棄に関し十分な配慮を行う事。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: 乾燥皮膜潤滑剤
別名	: Dry film lubricant
内容成分	: フッ素化液 90~99wt%
	: フッ素油、固体潤滑剤、その他 1~10wt%
化学式又は構造式	: 特定できない

官報公示整理番号 (化審法、安衛法): 企業秘密なので記載できない。

CAS No.: 企業秘密なので記載できない。

国連分類及び国連番号: 該当しない

労働安全衛生法: 該当しない

P R T R法: 該当しない

### 4. 応急措置

吸入した場合	: 応急処置は不要。
皮膚に付着した場合	: 応急処置は不要。
目に入った場合	: 応急処置は不要。
飲み込んだ場合	: 応急処置は不要。
最も重要な徴候及び症状	: 現在のところ有用な情報なし
応急措置をする者の保護	: 現在のところ有用な情報なし
医師に対する特別注意事項	: 現在のところ有用な情報なし

## 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 火災周辺に適した消火剤を使用する。
- 火災時の特有の危険有害性 : 過酷な熱にばく露されると熱分解が起こりやすい。
- 有害な分解物・副生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素、フッ化水素
- 消火を行う者の保護 : 火災が激しく、本品の熱分解が起こる可能性がある場合は、ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 新鮮な空気ですその場所を換気する。  
: 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法 : 漏洩を止める。  
: ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。  
: 漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。  
: 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。  
: 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。  
: 密閉容器に収納する。  
: 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 熱分解物を吸入しない。熱している材料に触れないこと。  
: 工業用又は専門家用に使用を限定すること。  
: 密閉された、換気の良くない場所で使用しないこと。  
: 作業服は他の衣類や食品、タバコと別に保管すること。  
: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
: 取扱後は手指をよく洗うこと。  
: 環境への放出を避けること。
- 保管 : 酸化剤との接触を避ける(塩素、クロム酸等)。  
: 熱、酸、強塩基、酸化剤から離して保管すること。

## 8. 暴露防止措置

- 設備対策 : 加熱する場合は適切な局所排気装置を使用する。  
: 一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。  
: 換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。
- 管理濃度及び許容濃度 : TWA : 750 ppm
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 通常不要であるが、必要に応じて陽圧の送気型マスクを使用する。
- 目の保護具 : 特に必要としない
- 皮膚及び身体の保護具 : 化学防護手袋は通常の使用条件の下では必要ない。しかし、製品が極端に熱せられた場合、フッ化水素が形成されるかもしれない。そのような場合のためにネオプレン製の手袋とエプロンを推奨する。
- 熱危険性 : やけどを防ぐため、この製品を取り扱う際は、耐熱手袋を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 外観 形状 : 液体
- 色 : 乳白色
- 臭気 : わずかなエーテル臭
- pH : データなし
- 融点・凝固点 : 約-135°C

沸点・初留点及び沸騰範囲	: 約60℃
引火点	: なし
蒸気圧	: 約26,931 Pa (25℃)
蒸気密度	: 約8.6
比重(水=1)	: 約1.5
溶解性	: 水 : < 12 ppm
自然発火温度	: 約405℃
分解温度	: 適用しない
粘度	: 約0.6 mPa-s

※外観以外は溶剤のみのデータ

#### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 特殊条件下では薬品と反応する可能性がある
安定性	: 安定
危険有害反応危険性	: 有害な重合反応は起こらない。
避けるべき条件	: 知見はない
混触危険物質	: 強酸・強塩基・強酸化性物質
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素、フッ化水素、PFIB、毒性蒸気、微粒子
その他	: 誤使用又は装置の故障により、本品が非常に高い温度に過熱された場合は、HF、PFIB等の有毒な熱分解物を生成することがある。

#### 11. 有害性情報

急性毒性	: 経口：ラット：LD50 > 5,000 mg/kg 経皮：ラット：LD50(推定値) > 5,000 mg/kg 吸入(蒸気)：ラット：LC50 > 1,000 mg/l (4hr) 吸入(ミスト)：データなし
皮膚腐食性・刺激性	: ウサギ：刺激性なし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: ウサギ：刺激性なし
呼吸器感受性又は皮膚感受性	: モルモット：区分されない
生殖細胞変異原性	: 変異原性なし
発がん性	: 現在のところ有用な情報なし
生殖毒性	: ラット：NOAEL 129 mg/l
特定標的臓器・全身毒性一単回暴露	: 呼吸器：すべて陰性
特定標的臓器・全身毒性一反復暴露	: 心臓、内分泌系、骨髄、造血器系、免疫システム、神経系 : すべて陰性
吸引性呼吸器有害性	: 現在のところ有用な情報なし

#### 12. 環境影響情報

水生毒性	急性：GHS分類では水生生物への急性毒性はない 慢性：GHS分類では水生生物への慢性毒性はない
残留性・分解性	: 現在のところ有用な情報なし
生体蓄積性	: 現在のところ有用な情報なし
土壤中の移動性	: 現在のところ有用な情報なし
オゾン層への有害性	: なし

#### 13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する
------	---

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

国連分類 : 国連の分類基準に該当しない

国連番号 : 該当なし

品名(国連輸送品名) : 該当なし

容器等級 : 該当なし

海洋汚染物質 : 該当なし

## 国内規制

陸上 : 消防法 危険物に該当しない

海上 : 船舶安全法 危険物に該当しない。個別運送及びばら積み運送に於いて

航空 : 航空法 危険物に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件 : 輸送に関しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

: 重量物は上積みしない

## 15. 適用法令

日本国内法規制(主な適用法令) : 適用しない。

## 主な法規制物質

安衛法(表示・通知) : 該当なし。

化管法 : 該当なし。

毒劇法 : 該当なし。

## 16. その他情報

使用前にSDSをよくお読みください。

この安全データシートは、我々が知り得た最新の情報を基に作成しておりますが、安全を保証するものではありません。

危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を構ることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。